

病虫害発生予察情報

6 月月報

平成 22 年 7 月 15 日
東京都病虫害防除所

1 気象概況

2010 年 6 月	気 温						降 水 量 (mm)		日 照 時 間 (h)	
	最 高		最 低		平 均		平年比 (%)	平年比 (%)		
	本年	平年差	本年	平年差	本年	平年差			本年	平年比
上旬	26.1	1.1	15.2	-1.3	20.2	-0.3	7.0	22	80.0	155
中旬	28.3	3.2	19.3	1.6	23.4	2.3	60.5	109	45.8	122
下旬	29.6	4.6	22.0	3.5	25.2	3.7	44.5	61	27.2	105
平均	28.0	3.0	18.8	1.2	22.9	1.8				
合計							112.0	70	153.0	130

1) 観測地：東京都府中市 気象庁気象観測所

2) 平年差(比)：準平年値(1979～2000年の平均値)からの差(比)

気 温：上旬は低く、中旬は高く、下旬はかなり高かった。

降 水 量：上旬はかなり少なく、中旬は平年並み、下旬は少なかった。

日照時間：上旬はかなり多く、中旬は多く、下旬は平年並みだった。

< 天候概況 >

上旬：移動性高気圧に覆われて晴れの日が多かったが、上空の寒気の影響により大気の状態が不安定となり、一時的に曇りや雷雨となる日があった。8日から9日にかけては日本の南を通過した低気圧の影響で曇りや雨となった。

中旬：初めと中ごろに移動性高気圧に覆われたり、梅雨前線が本州から南に離れたため、晴れの日もあったが、その他の日は梅雨前線や低気圧の谷の影響で曇りや雨となった。なお、関東甲信地方は6月14日ごろ梅雨入りしたと見られる。

下旬：21日から23日にかけては本州の南岸に梅雨前線が停滞し、曇りや雨となった。24日から25日にかけては梅雨前線が本州から南に離れたため概ね晴れた。26日以降は太平洋高気圧の影響で南からの湿った気流が流れ込んだため曇りや雨の日が多くなった。特に28日と29日は大気の状態が不安定となり雷雨になった。

2 作物生育概況

(1) イネ

6月上中旬の植え付けが終了した。植え付け後の生育は順調であった。

(2) 野菜類

果菜類：半促成及び露地のトマト、露地のナス、キュウリ、ピーマンなどの果菜類は前半やや生育は遅れ気味であったが、後半は順調に生育し回復傾向となった。スイートコーン、エダマメでは上旬の出荷ではやや遅れたが、それ以降については順調な生育で経過した。

葉根菜類：施設・露地のコマツナ、ホウレンソウは日照不足の影響で一部でやや軟弱傾向になったが、概ね順調であった。キャベツの収穫期は平年並みで順調であったが、品種によっては球が甲高になる傾向にあった。また、キャベツではアザミウマの被害が多かった。ダイコン、ニンジンの生育も概ね順調であった。

いも類：ジャガイモは収穫期であったが、イモの肥大等概ね順調であった。

(3) 果樹

農総研の果樹圃場（灰色低地土）におけるブドウ主要品種の開花期と平年差（カッコ内）は以下のとおり。

発芽後の気温が低く推移したため、巨峰、安芸クイーンでは、平年よりもやや遅めの開花始・盛であった（+3.0～4.6 日）。高尾では概ね平年並みの開花始・盛であった。

巨峰：開花始 6 月 1 日（+3.0 日）、開花盛 6 月 4 日（+3.2 日）

安芸クイーン：開花始 6 月 3 日（+4.1 日）、開花盛 6 月 6 日（+4.6 日）

高尾：開花始 5 月 29 日（+1.7 日）、開花盛 6 月 1 日（+1.6 日）

(4) 茶樹

降雨が適度にあり、生育は概ね順調であった。

3 病害虫の発生概況

(1) イネの病害虫

いもち病（苗）	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ばか苗病	< 少 >	発生は少なかった。
イネミズゾウムシ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ツマグロヨコバイ	< 少 >	発生は少なかった。
ヒメトビウンカ	< 少 >	発生は少なかった。
セジロウンカ	< 少 >	発生は少なかった。

(2) 果樹の病害虫

ナシ

黒星病	< 並 >	発生は平年並であった。
黒斑病	< 少 >	発生は少なかった。
アブラムシ類	< やや多 >	発生はやや多かった。
シンクイムシ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。

カキ

カキクダアザミウマ	< 少 >	発生は少なかった。
-----------	-------	-----------

果樹共通

チャバネアオカメムシ	< 並 >	予察灯およびフェロモントラップにおける誘殺数は平年に比べ並からやや多であった。ナシ園への飛来は確認していない。
クサギカメムシ	< やや多 >	予察灯における誘殺数は平年に比べやや多かった。ナシ園への飛来は確認していない。

(3) 茶樹の病害虫

カンザワハダニ	< 少 >	発生は少なかった。
チャノコカクモンハマキ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
チャハマキ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ナガチャコガネ	< 並 >	発生は平年並であった。

(4) 野菜の病害虫

トマト

モザイク病	< 少 >	発生は少なかった。
灰色かび病	< 並 >	発生は平年並であった。
葉かび病	< やや少 >	発生はやや少なかった。
疫病	< 少 >	発生は少なかった。
白ぶくれ症	< やや多 >	発生はやや多かった。
オンシツコナジラミ	< 並 >	発生は平年並であった。
タバココナジラミ	< 少 >	発生は少なかった。
オオタバコガ	< やや少 >	発生はやや少なかった。

キュウリ

褐斑病	< 少 >	発生は少なかった。
モザイク病	< 少 >	発生は少なかった。
うどんこ病	< やや少 >	発生はやや少なかった。
べと病	< 並 >	発生は平年並であった。
アザミウマ類	< やや多 >	発生はやや多かった。

ナス

アザミウマ類	< やや多 >	発生はやや多かった。
ハダニ類	< 少 >	発生は少なかった。

コマツナ

白さび病	< 少 >	発生は少なかった。
炭疽病	< 少 >	発生は少なかった。
コナガ	< やや多 >	発生はやや多かった。
カブラハバチ	< 少 >	発生は少なかった。
アザミウマ類	< 少 >	発生は少なかった。

スイートコーン

アワヨトウ	< 少 >	発生は少なかった。
-------	-------	-----------

ネギ

べと病	< 並 >	発生は平年並であった。
さび病	< 並 >	発生は平年並であった。
ネギアザミウマ	< 多 >	発生は多かった。
ネギハモグリバエ	< 少 >	発生は少なかった。

キャベツ

灰色かび病	< 少 >	発生は少なかった。
黒腐病	< やや少 >	発生はやや少なかった。
コナガ	< 並 >	発生は平年並であった。
ヨトウガ	< 少 >	発生は少なかった。

(5) 花きの病害虫

キク

キクスイカミキリ < 並 > 発生は平年並であった。

花き共通の病害虫

灰色かび病 < 少 > 発生は少なかった。

(6) 植木の病害虫

街路樹など

うどんこ病 < 並 > 発生は平年並であった。

プラタナスのプラタナスグンバイ < 並 > 発生は平年並であった。

トチノキのトチノキヒメヨコバイ < 並 > 発生は平年並であった。

(7) 島しょの病害虫

大 島：ブバルディアで灰色かび病の発生及びマメコガネによる新梢食害が多かった。

八丈島：切葉類のロベで炭疽病の発生が多く、野菜類全般で疫病、べと病及びうどんこ病の発生が多く、アシタバでヨコバイの発生が多かった。

その他の地域では多発生の病害虫は認められなかった。

4 ミバエ類等侵入警戒調査

設置場所	設置日	調査日	誘殺数	
			チチュウカイ ミバエ	ウリミバエ ミカンコミバエ
築地市場	6月14日	7月7日	0	0
大田市場	6月14日	7月7日	0	0
板橋市場	6月14日	7月7日	0	0
淀橋市場	6月14日	7月7日	0	0
北足立青果市場	6月14日	7月7日	0	0
小平青果市場	6月7日	7月9日	0	0
八王子北野市場	6月7日	7月9日	0	0
昭島市場	6月7日	7月9日	0	0
国立市場	6月7日	7月9日	0	0
東久留米市場	6月7日	7月9日	0	0

テレフォンサービス

0 4 2 (5 2 5) 8 4 0 7

インターネットの防除所ホームページ

<http://www.jppn.ne.jp/tokyo>病害虫の発生予察情報、発生状況、防除方法
などをお知らせしています。